

秀峰富嶽 1 2 景の山
本社ケ丸

実施日 2014年5月11日(日)
 天候 晴れ
 リーダー 鈴木 政三
 参加者 若村貴世子、斎恵美子、若村勝昭、服部美千代、一柳昭、福島政幸、涌井良明、島本陳重、山崎富美枝、鈴木政三、石附智江、渋谷賢寿、渋谷京子、伊藤久雄、石原勝正、斉藤伸二郎、徳山敬子、小名秀鋭、佐藤政司、瀧澤きよの 計20名

費用 高尾駅⇒河口湖駅 1,723円
 河口湖駅⇒三ツ峠登山口730円
 笹子駅⇒高尾駅 842円
 合計3,295円

タイム 三ツ峠登山口(10:20)大幡八丁峠(11:20~11:30)清八山(11:45~12:15)本社ケ丸(13:00~13:10)鉄塔下(13:50)角研山(14:05)林道道路横断(15:05~15:10)笹子駅(16:00)

快晴、車窓から見える富士山の雄姿が我々の気持ちを高める。天下茶屋行きのバスは満員、三ツ峠登山口で下車。

総勢20名の為、各10名の2パーティ編成として清八林道に向かう。

清八林道入口には駐車場ときれいなトイレ舎が有り、ゲート抜け新緑の林道を進む、静かな小道で小粒の桜の花も咲いていた。

林道終点のすぐ上の尾根が大幡八丁峠、道標は無かった。三ツ峠山への道を右に分けてガレ場を急登すると清八山の頂上に出る。南に三ツ峠山を従えた富士山と、西には釈迦ヶ岳の後方に白く輝く南アルプス連山のパノラマ、



岩稜を登る。鎖は無いが注意して

そして八ヶ岳、素晴らしい眺望を楽しむ。

右前方に本社ケ丸の岩稜を見ながら清八峠に下り、笹子への道を分け2カ所の

登れば問題は無い。何れも登りついた頂きからの眺めは清八山以上の展望、3カ所目の岩稜を登りきると本社ケ丸の頂上である。頂上は



2カ所目の頂より狭いが見晴らしは最高、本日4度目の眺望を楽しむ。この山は松と三ツ峠と富士山が絵になる。

下山は鶴ヶ鳥屋山方面へ続く尾根を行く、ブナ、カラマツなどの新緑、ツツジの花に癒されながら、からかさ岩への道



を分け、開けた送電鉄塔下に出て宝鉾山跡への道に分ける。一旦登り返した狭いピークが角研山である。

確りした道標が左笹子駅、右鶴ヶ鳥屋山を指していた。鶴ヶ鳥屋山方面へ行くはずであったが、どうしたことが右側の道が確認できず直進してしまった。東に進み15分程度の分岐で尾根を北に下るのが正規の道である。直進したため直ぐに北方向の尾根(笹子駅に下る道)に入ってしまった。ピーク付近でのルート変更は磁石で念を押して確認しなければいけないことを改めて思い知らされた。

正規のルートに戻るのは、登り返しで時間がかかることからこのまま笹子駅に下ることとした。尾根筋をひたすら下る、送電鉄塔下を経て林道に出る。少し左に行くと笹子駅への道標が有る。一旦なだらかなピークを越え、またひたすら砂ほこりにまみれての尾根下り、麓の林道に出て



右に向かうと笹子駅。この角研山から笹子ルートは雨の場合、ドロドロ道となり非常に滑りやすいと思われる。

道間違いにより計画のヨシ沢から船橋沢のルートで下山出来ず残念に思っています。皆さんの協力に感謝します。

(記・鈴木 政三)

(写真提供・涌井 良明)